

# 環境への取組 (2026年度目標)

## ～ 持続可能な社会の実現に向けて ～

当協会では、環境に配慮した事業活動を推進し、CO2排出量の削減や資源の有効活用に取り組んでいます。ISO14001を基盤とし、環境マネジメントシステム(EMS)の継続的な運用・改善に努めてまいります。2026年度の重点目標は、下記のとおりです。

### 関連するSDGs目標



## 1. 重点目標



### (1) 電気使用量の削減

SDGs 7

日常業務における省エネルギーの徹底により、電気使用量の削減を図ります。

- 退館時における照明・エアコンの消し忘れゼロ
- 使用していないエリアの照明・エアコンOFF
- 始業前および昼休憩時の消灯または光量調整
- 不要データの削除等によるサーバー負荷の軽減

評価基準：前年度実績を下回ること



### (2) ペーパーレス化の推進

SDGs 12

業務および会議におけるデジタル化を推進し、印刷枚数の削減に取り組みます。

- 会議資料および業務書類の電子化
- 印刷の適正化による用紙使用量の削減

評価基準：前年度実績を下回ること



### (3) CO<sub>2</sub>排出量の削減

SDGs 13

エネルギー使用の適正化により、CO<sub>2</sub>排出量の削減を推進します。

- 電気・ガス・水道使用量の削減
- ガソリン・軽油等燃料使用の抑制

評価基準：前年度実績を下回ること

## 2. 各センターの主な取組



### (1) 経営管理センター

- 朝・昼休憩時および定時以降における不要な電気使用の抑制(エアコン、照明、ポットなど)
- ごみ分別の徹底および持ち込みごみ削減による燃えるごみの削減



### (2) 地域活動支援センター

- 退館時のエアコン・照明・ポットの消し忘れゼロ
- 昼休憩時の消灯
- 会議等のペーパーレス化の推進



### (3) 健康科学センター

- 定時以降の不要な照明 OFF
- ペーパーレス化・ストレスチェックのWeb問診の推進



### (4) 環境生活センター

- 自転車活用による公用車使用の抑制
- 共有ファイルの整理および不要データの削除



## 今後の取組

(SDGs 7・12・13 に貢献)

エネルギーの効率的利用、ペーパーレス・資源循環の推進、環境意識の向上に取り組み、持続可能な社会の実現に向けて、環境にやさしい事業活動を推進していきます。

